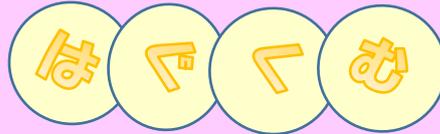




センターだより



夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども

四日市市幼児教育センターHP

連絡先 059-333-6002

今月は、四日市市大谷台に位置する園を訪問し、お話を伺いました。芝生の園庭と大きな木のオブジェが出迎えてくれる園には、大谷台保育園というネームプレートが2つ並んだ門があります。園内は、様々な工夫や思いがあふれていると感じる環境でした。

幼児教育インタビュー



「地域に根差す保育園」

～卒園児が保護者になって帰ってくる温かさと安心感を築く～

四日市私立保育連盟会長 佐々木 正利 大谷台保育園長様



——園の歴史や園長先生ご自身について教えていただけますか。——

もともとは山だったところに皆さんの思いが結集し、保育園が立ちました。そこで25歳から園長として勤めています。10年前に園舎を立て直し、今の園舎になりました。

卒園児が親世代となり、この園に帰ってきてくれています。親になった卒園児に、子どもだった頃の思いを聞くことで、当時を懐かしく振り返るとともに、社会の価値観の多様化を実感することがあります。また、懇談しているなかで「地域との連携」の「地域」という話題から、「この園そのものが、一番地域を把握している位置にいる」と励ましていただくこともあります。職員の入れ替わりもありますが、長く勤務していただいている人もいます。いわばこの園の生き字引です。保護者さんも安心し、職員も様々アドバイスを受けることができます。

園設立時、それ以前に、四日市私立保育連盟を立ち上げてくれた方たちが、子どものためには、全てなげうつという思いで「水火も辞せず」と掲げてみえました。それが今でも心に残っています。大谷台保育園の門には、二つの看板がかかっています。これは、保護者さんから「自分が卒園の時に撮影した看板を、子どもが卒園するときにも撮影した」というお話を聞き、園舎建て替え後も園名の看板を門に2つ並べるようにして設置しました。

——職員研修や幼児教育センターの研修へのご意見をお聞かせください。——

園内では限られた時間ですが、子どもの姿を出し合うことで共通理解を図っています。いろいろな年齢層や背景の人が働くことで、考え方やとらえ方が多様になり変化を起こすことができます。コミュニケーションを図ることが大事だと思います。昇降口に展示した絵本「おおきなかぶ」「てぶくろ」そしてピカソの「ゲルニカ」を見て、語らずとも園が示した反戦の思いに気づく人がいます。「江戸の乳と子ども いのちをつなぐ」(歴史文化ライブラリー)などおもしろいですよ。

——本日は見学とお話の時間をとっていただきありがとうございました。地域に根差した保育園として園長先生の生き方や感性がいろいろなところに生かされていることを実感させていただきました。今後とも、幼児教育センターへの温かい励ましをよろしく願いいたします。——



虐待や「不適切保育」の考え方をより明確にした「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」が、文部科学省と連名で
こども家庭庁より5月12日に公表されました

こどもの人権擁護の観点から「望ましい」と考えられるかわかりができていくかどうかといった、より良い保育に向けた日々の保育実践の振り返り

虐待等に該当するかどうかの確認

市町村等への相談

市町村等の指導等を踏まえた対応さらにより良い保育を目指す

保育学が専門の中村学園大学の那須信樹教授は、「『不適切な保育』が起こる背景には、忙しさのあまり保育士の間での会話が不足していることや研修に出かけることさえできない実態がある。保育士に時間的なゆとりを持たせるとともに、技能向上のために研修に行くことを後押しするなど支援が必要なのではないか」と指摘しました。

NHK 首都圏ナビ「保育所など保育施設での不適切な保育 1316件 うち虐待 122件 防ぐために何が」より

幼児教育センターでは、皆さんと共に、この問題に取り組んでいきたいと思っています。

3 市町村、都道府県における対応

「(1)未然防止に向けた相談・支援、より良い保育に向けた助言等」

○ 市町村においては、“こどもの最善の利益”を考慮した保育の実現に向けて、保育所等と緊密に連携する立場として、助言・指導を行うことが期待される。このため、巡回支援などを積極的に実施し、より良い保育の認識を保育現場と確認・共有し、各施設の振り返りを支援することが考えられる。また、巡回支援の他、保育所、幼稚園、幼保連携型認定こども園等に対して、質の高い保育を実施するための助言等を行う幼児教育アドバイザーとの連携など、地域の実情に応じて、保育所等とのコミュニケーションを密にして、積極的に日々の保育実践の支援に取り組んでいくことが重要である。(上記ガイドライン19ページ)

寄贈・購入により新刊はありました。

現代と保育 70号~79号 ひとなる書房 やさしい発達心理学 都筑 学 ナカニシヤ出版
他者とかかわる心の発達心理学 子どもの社会性はどのように育つか 清水 由紀 林 創 金子書房

保育の心理学 保育の中で捉えるこころのすがたと育ち 田爪 宏二 あいり出版

幼児学用語集 小田 豊 山崎 晃 北大路書房

保育内容としての遊びと指導 富田 昌平 丸山 良平 横山 文樹 建帛社

遊び心でコミュニティーの再生を 世代を超えて子どもの発送到に学ぶ地域づくり

富田 昌平 麻生 武 金田 利子 瀧口 優 山路 千華 新読書社

子どもとつくる2歳児保育 富田 昌平 ひとなる書房

非認知能力を育てる あそびのレシピ 大豆生田 啓友 大豆生田 千夏 講談社

発達 1保育の質の向上を考える 2遊びの力1大豆生田 啓友(総論)2中野 茂(総論) ミネルヴァ書房

発達の気になる子といっしょにココロとカラダほぐしあそび 二宮 信一 Gakken

なぞなぞ&ことばあそび決定版570問 阿部 恵 著 学研

0・1・2歳児育ちによりそう手作りおもちゃ 70 あそびとおもちゃラボシーグラス 監修 学研

0・1・2歳児毎日できるふだんあそび 100 安井素子 高崎温美 浦中こういち 学研

子どもが対話する保育「サークルタイム」のすすめ 大豆生田啓友 豪田 トモ 著 小学館